

# 平成 25 年度事業報告書

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

## 1 公益目的事業について（演劇の振興事業）

### 1. 「北海道の演劇の向上事業」演劇の製作公演等による人材育成に関する事業

定款第 4 条第 1 号に掲げる事業は、次の通り実施した。

5 作品を札幌で合計 51 回の公演、札幌以外では 2 作品を 9 都市で 17 回の公演を行い、また研修事業、ワークショップ事業および教育普及事業を行った。

#### (1) 札幌座による演劇の企画、製作および公演による人材育成事業

札幌からの演劇創造と発信を目指して公演を行い、また製作公演活動による新たな演劇文化の担い手を育成する研修事業を行った。

##### ① 札幌座 Pit 「ブレーメンの自由」

作：ライナー・ヴェルナー・ファスビンダー 翻訳：渋谷哲也 演出：弦巻啓太

出演：宮田圭子、佐藤健一、弦巻啓太、高子未来、山本菜穂ほか

公演日：6 月 25 日～30 日（7 公演）

会場：シアターZOO（札幌）

入場者数：560 名

##### ② 札幌座第 39 回公演「霜月小夜曲」（札幌演劇シーズン 2013-夏参加作品）

作・演出・音楽：斎藤歩 出演：木村洋次、佐藤健一、宮田圭子、林千賀子、吉田直子ほか

公演日：7 月 20 日～27 日、8 月 3 日～11 日（19 公演）

会場：シアターZOO（札幌）

入場者数：897 名

（道内ツアー）

公演日：8 月 30 日～9 月 17 日（8 箇所、13 公演）

会場：北広島市芸術文化ホール（北広島）、アトスペース「外輪船」（江別）、こまばアゴラ劇場（東京）、おたる無尽ビル 3F ホール（小樽）、ArtWarm（石狩）、清田区民センター（清田）、美唄市民会館大ホール（美唄）、北のれんが・古柏堂（帯広）

入場者数：北広島 86 名（1 公演）、江別 60 名（1 公演）、東京 261 名（6 公演）

小樽 89 名（1 公演）、石狩 52 名（1 公演）、清田 230 名（1 公演）

美唄 101 名（1 公演）、帯広 77 名（1 公演）

##### ③ 札幌座韓国公演「亀、もしくは…。」

原作：カリンティ・フリジェシュ 翻訳：岩崎悦子 脚色・演出：斎藤歩

出演：斎藤歩、清水友陽、すがの公、弦巻啓太

公演日：10 月 12 日～16 日（2 箇所、5 公演）

会場：大学路劇場（ソウル）、仁川ムナックシアター（仁川）

入場者数：ソウル 130 名（3 公演）、仁川 120 名（2 公演）

##### ④ 札幌座第 40 回公演「ロッサム万能ロボット会社」（TGR 札幌劇場祭 2013 参加作品）

原作：カレル・チャペック 翻訳：千野栄一 脚色・演出：すがの公

出演：木村洋次、佐藤健一、清水友陽、宮田圭子、高子未来ほか

公演日：11 月 29 日～12 月 2 日（6 公演）

会 場：サンピアザ劇場（札幌）  
入場者数：465名

⑤ 札幌座第41回公演「ダニーと紺碧の海」（札幌演劇シーズン2014-冬参加作品）

脚本：ジョン・パトリック・シャンリイ 翻訳：鈴木小百合 演出：橋口幸絵  
出 演：山本菜穂、谷口健太郎（リリカル・バレット）、榮田佳子（劇団千年王国）ほか  
公 演 日：1月25日～2月2日（10公演）  
会 場：シアターZOO（札幌）  
入場者数：694名

⑥ 札幌座第42回公演「西線11条のARIA」（札幌演劇シーズン2014-冬参加作品）

作・演出・音楽：斎藤歩  
出 演：木村洋次、佐藤健一、弦巻啓太、宮田圭子、林千賀子ほか  
公 演 日：2月8日・9日・11日～15日（8公演）  
会 場：札幌市教育文化会館小ホール（札幌）  
入場者数：1,641名

⑦ 研修事業

新たな人材育成を目的に、公演活動を通して実践的な演劇を学ぶ研修生システムによる俳優養成を行なった。

期 間：4月22日～9月30日、10月1日～2月21日

会 場：シアターZOO（札幌）ほか

人 数：のべ2名

(2) 演劇による教育普及などの人材育成事業

将来の演劇文化の担い手を育成するため、小中学生などの初心者から演劇部および演劇活動者まで幅広い層を対象にワークショップを行った。

① 演劇ワークショップ事業

○小中学生のための演劇ワークショップ

講 師：清水友陽、弦巻啓太、宮田圭子、佐藤健一、高子未来ほか

期 間：5月22日～12月20日（10回）

開催場所：立命館慶祥中学校、札幌市立美しが丘小学校

参加者数：のべ660名

○青少年のための演劇ワークショップ

講 師：宮田圭子、佐藤健一、高子未来ほか

期 間：1月6日～8日（3回）

開催場所：北海道札幌琴似工業高等学校（定時制演劇部）

参加者数：のべ80名

② 演劇を活用した教育普及事業

○児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験

講 師：清水友陽、弦巻啓太、宮田圭子、柏木陽（演劇百貨店/東京）ほか

期 間：10月8日～2月26日（15回）

開催場所：立命館慶祥中学校、札幌市立幌西小学校

参加者数：のべ1,290名

○演劇とコミュニケーションによる地域人材育成事業

講師：札幌座劇団員ほか

期間：4月1日～3月31日

開催場所：シアターZOOほか

2. 「北海道の演劇の向上事業」演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の通り実施した。

16回の企画・提携公演、4回の寄席、札幌劇場祭の6作品参加およびサンピアザ劇場プレミアムステージの5公演をそれぞれ行った。

(1) 扇谷記念スタジオ・シアターZOOの運営

① シアターZOO企画・提携公演【Re:Z】

北海道内外で精力的に活動する団体と協力して、演劇をはじめとする芸術文化の向上を目指した。北海道外をはじめ、韓国やロシアの劇団も参加し、シアターZOO幹事により選出される【Re:Z】大賞は、釧路の「劇団北芸」とロシア（ユジノサハリンスク）の「チェーホフ劇場」が授賞した。

4月：実験演劇集団 風蝕異人街「戦場のピクニック」4月13日～14日（2公演）

5月：劇団北芸「この道はいつか来た道」5月18日～19日（2公演）

5月：極東退屈道場「サブウェイ」5月31日～6月2日（4公演）

8月：楠美津香のひとりシェイクスピア超訳「じゃじゃ馬ならし」8月24日（1公演）

8月：パセリス「なんでもゆるしてあげる」8月31日～9月1日（3公演）

9月：劇団フライングステージ「OUR TOWN わが町 新宿2丁目」

9月15日～16日（3公演）

10月：空飛ぶ猫☆魂「ミエナイ家族のハロー・マイ・ゴースト」10月4日～6日（4公演）

10月：じゃぼどら！！劇団回帰線「最後の伝令」10月24日～27日（6公演）

11月：劇団視線「嬬姫～王子を愛した2人目の后～」11月1日～3日（4公演）

11月：じゃぼどら！！WATER33-39「友達」11月7日～10日（6公演）

11月：チェーホフ劇場「私の人生」11月21日～22日（3公演）

12月：札幌ハムプロジェクト「ピノチオのひげ」「パレパーレ星の新しい生き物」

12月11日～15日（10公演）

1月：劇団怪獣無法地帯「必剣！花の影」1月11日～13日（5公演）

2月：笑の内閣「ツレがウヨになりました。」2月14日～16日（4公演）

2月：劇団アトリエ「ピーター・フック」2月28日～3月2日（5公演）

3月：劇団東京乾電池「そして誰もいなくなった～ゴドーを待つ十人のインディアン」

3月19日～23日（7公演）

② シアターZOO寄席

春夏秋冬の年4回、定期的で開催し、落語をより身近に生で聞く楽しさが多くの市民に広がることを目指し、毎回、様々なゲストを迎えている。プロデューサーは北海道を拠点に積極的な活動を行っている桂枝光氏。

・春のシアターZOO寄席2013

「春爛漫 爆笑寄席」「方正・枝光 二人会 二番勝負」5月5日（2公演）

・夏のシアターZOO寄席2013

「夏だ！笑いだ！大爆笑」「王楽・枝光 二人会」7月6日（2公演）

・秋のシアターZOO寄席2013

「大札幌落語会」10月12日（2公演）

・冬のシアターZOO寄席2014

「初笑い寄席」「宮治・枝光 二人会」1月4日（2公演）

- ③ さっぽろアートステージ 2013 舞台芸術部門「札幌劇場祭」参加公演  
札幌市が行う「さっぽろアートステージ 2013」の一環として、札幌市内の 9 劇場による「札幌劇場祭 Theater Go Round 2013」を実施し、約 1 ヶ月の連続公演を行った。

公演作品：〔シアターZOO 企画として〕

劇団視線「嬖姫 ～王子を愛した 2 人目の后～」

WATER33-39「友達」

うわの空・藤志郎一座「水の中のホームベース」

チェーホフ劇場「私の人生」

弦巻楽団「トワイライト」

劇団アトリエ「汚姉妹」

期 間：11 月 1 日～12 月 1 日

- (2) サンピアザ劇場企画プレミアムステージの企画運営

2007 年度からサンピアザ劇場（新札幌）の自主企画公演「プレミアムステージ」の企画運営を行っている。サンピアザ劇場は札幌では唯一複合商業施設の中に在り、施設全体のイメージに合致した質の高い自主公演を年 5 回実施した。地域に根ざした演劇文化の発展や交通の利便性から都心の劇場に代わる可能性も見込んでいる。

一方、サポーターによる「サンピアザ劇場で芝居を観る会」が組織され、劇場が自信を持ってお薦めできる作品の提供を呼びかけ、地域への文化振興に寄与している。

- ① サンピアザ寄席「桂枝光 独演会」

公演日：4 月 6 日（1 公演）

- ② イレブン☆ナイン「短いのん。」

公演日：6 月 7 日～9 日（5 公演）

- ③ 厚別高校演劇部「中谷先生の娘たち」

公演日：10 月 19 日（2 公演）

- ④ 札幌座「ロツスム万能ロボット会社」

公演日：11 月 29 日～12 月 2 日（6 公演）

- ⑤ テアトロ・マアルイ旗揚公演「桜の園」

公演日：3 月 1 日～2 日（2 公演）

- (3) シアターZOO STAGE NEWS の発行

公演事業を広く宣伝するために、シアターZOO STAGE NEWS を発行した。

発行日：第 42 号 3 月 15 日発行（3,500 部）

発行部数 第 43 号 6 月 1 日発行（3,500 部）

第 44 号 9 月 1 日発行（3,000 部）

第 45 号 3 月 1 日発行（3,000 部）

配布先：後援会員、支援者、支援団体、シアターZOO 近隣ホテルほか

3. 地域における演劇に触れる機会の提供に関する事業

定款第4条第3号に掲げる事業は、次の通り実施した。

地域文化活動の担い手を育成しながら14作品を59都市（延べ83都市）で93回の公演を行った。

(1) 地域文化活動の担い手の育成

地域公共ホール運営団体の企画担当者を対象に、年間17回の企画運営会議および研修会を開催し、また文化事業の開催ノウハウの取得、参加者や協力者との関係づくりおよび地域活性化への活用方法などの研修機会を提供した。

(2) 各地域の自治体、団体による公演活動

地域の人々のつながりおよび個性ある地域社会をつくるために有効な文化事業を提案し、またその実施に際し、スタッフの派遣、運営および管理を目指し、14作品の公演を行った。

① 物語の女たちシリーズ第1弾「花影の花～大石内蔵助の妻、りく～」

原作：平岩弓枝 演出：青井陽治

出演：水谷八重子

公演日：4月27日～5月1日（4公演）

公演地：長万部町、美唄市、札幌市、伊達市

入場者数：1,416名

② 加藤健一事務所「モリー先生との火曜日」

作：ミッチ・アルボム 演出：高瀬久男

出演：加藤健一、加藤義宗

公演日：8月6日～8日（2公演）

公演地：函館市、士別市

入場者数：529名

③ 「毬谷友子一人芝居 弥々」

作：矢代静一 演出・出演：毬谷友子

公演日：8月29日～12月15日（4公演）

公演地：富良野市、士別市、新潟県新潟市、香川県高松市

入場者数：649名

④ 札幌座「霜月小夜曲」

作・演出・音楽：斎藤歩 出演：札幌座

公演日：8月30日～9月17日（6公演）

公演地：北広島市、江別市、小樽市、石狩市、美唄市、帯広市

入場者数：465名

⑤ 二兎社「兄帰る」

作・演出：永井愛 出演：鶴見辰吾、草刈民代ほか

公演日：9月18日～20日（2公演）

公演地：七飯町、滝川市

入場者数：849名

⑥ 物語の女たちシリーズ第4弾 藤沢周平「蟬しぐれ～永遠の初恋、ふく～」

原作：藤沢周平 演出：黛りんたろう 音楽：岩代太郎

出演：岸恵子

公演日：9月13日～10月20日（6公演）

公演地：兵庫県西宮市、福岡県朝倉市、長崎県大村市、宮城県大河原町、茨城県水戸市  
入場者数：2,754名

⑦ シーエイティプロデュース「フォーエヴァー プラッド」

作：スチュワート・ロス 演出：板垣恭一  
出演：川平慈英、長野博、松岡充、鈴木綜馬  
公演日：10月15日～17日（2公演）  
公演地：大空町、北広島市  
入場者数：998名

⑧ 愚安亭遊佐ひとり芝居「こころに海をもつ男」「鬼よ」

作・演出：松橋勇蔵 出演：愚安亭遊佐  
公演日：10月28日～11月8日、3月23日～24日（9公演）  
公演地：岩手県久慈市、帯広市、江別市、旭川市、置戸町、士別市  
入場者数：429名

⑨ トム・プロジェクト「あとは野となれ山となれ」

作：水谷龍二 演出：高瀬久男  
出演：竹下景子、宇梶剛士、岸田茜  
公演日：11月3日～17日（9公演）  
公演地：旭川市、深川市、士別市、音更町、苫前町、根室市、中標津町、北見市、厚沢部町  
入場者数：3,777名

⑩ シーエイティプロデュース「ヘルパーズ～あなたがいる風景～」

作・音楽：山口健一郎 演出・振付：本間憲一  
出演：中尾ミエ、松尾伴内、花山佳子、森川由加里、tohko、本間ひとしほか  
公演日：11月21日～12月11日（10公演）  
公演地：富山県富山市、岡山県勝山市、徳島県徳島市、愛媛県松山市、大分県大分市、  
鹿児島県中種子町、福岡県福岡市、沖縄県＜宜野座村、浦添市、石垣市＞  
入場者数：4,395名

⑪ こまつ座「化粧」

作：井上ひさし 演出：鶯山仁 出演：平淑恵  
公演日：1月20日～25日（4公演）  
公演地：美唄市、北広島市、帯広市、湧別町  
入場者数：954名

⑫ 富良野 GROUP 2014 冬「マロース」

作・演出：倉本聰 出演：富良野 GROUP  
公演日：2月4日～3月20日（23公演）  
公演地：札幌市、幕別町、斜里町、長万部町、七飯町、福島県南相馬市、宮城県清武町、  
鹿児島県＜南九州市、中種子町、霧島市＞、福岡県＜那珂川町、朝倉市＞、  
熊本県宇土市、岡山県＜津山市、倉敷市＞、山口県下松市、大阪府貝塚市、  
兵庫県三田市、愛知県長久手市、栃木県佐野市、東京都練馬区、千葉県千葉市  
入場者数：8,906名

⑬ トム・プロジェクト「案山子」

作・演出：東憲司 出演：近藤正臣、田中美里、大沢健ほか  
公演日：2月26日～3月2日（3公演）  
公演地：大空町、士別市、伊達市

入場者数：814名

- ⑭ 劇団東京乾電池「そして誰もいなくなった～ゴドーを待つ十人のインディアン」  
作：別役実 演出：柄本明 出演：柄本明、東京乾電池  
公演日：3月16日～23日（9公演）  
公演地：湧別町、北広島市、札幌市  
入場者数：1,277名

4. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業  
定款第4条第4号に掲げる事業は、次の通り実施した。

(1) 市民活動との協力

市民による文化的まちづくりの充実を図るため、「特定非営利活動法人 札幌座くらぶ」と提携し、情報交換会として「シアターZOOサロン」を12回、開催した。また「サンピアザ劇場で芝居を観る会」「江別札幌座くらぶ」などと協力し、札幌市内各地および近郊で演劇公演を行った。

(2) 広報紙の発行

財団の活動を報告し、広報するために広報紙を発行した。

発行日：第36号 4月19日発行

第37号 10月11日発行

発行部数：4月 1,000部

10月 1,000部

配布先：後援会員、支援者、支援団体ほか

## 2 収益事業について

### 1. 演劇等の創造活動の促進支援に関する事業

定款第4条第2号に掲げる事業は、次の通り実施した。

#### (1) シアターZOO とスタジオ1・スタジオ2の貸与

地域の劇団や文化団体などに活動の場を提供するため、財団の所有する扇谷記念スタジオのシアターZOOを主に道内の劇団や文化団体に、またスタジオ1・スタジオ2を特定非営利活動法人札幌座くらぶにそれぞれ貸与した。

#### 平成25年度 シアターZOO稼働日数

公益事業						収益事業		計
札幌座公演		企画・提携公演		シアターZOO 寄席		一般貸し出し・その他		
仕込日 リハ日	本番日	仕込日 リハ日	本番日	仕込日 リハ日	本番日	仕込日 リハ日	本番日	
18	32	19	46	0	4	62	44	225

#### 平成25年度 シアターZOO使用作品数

公益事業			収益事業
札幌座公演	企画・提携公演	シアターZOO 寄席	一般貸し出し・その他
3	16	4	27

### 2. 演劇等の創造環境の充実及び市民活動の育成に関する事業

定款第4条第4号に掲げる事業は、次の通り実施した。

#### (1) 会計入力等経理全般事務の受託

同じ目的を持つ芸術文化団体には財政基盤の弱い団体が多く、このため芸術文化活動を継続し、展開するために必要な会計処理等経理事務の人員配置が困難な団体から、会計入力等経理全般事務を受託した。

##### 【受託団体】

特定非営利活動法人札幌座くらぶ